学校番号	２１０１

平成３１年度　芸術科

教科	工芸	科目	工芸Ⅰ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	工芸Ⅰ　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身近な生活や社会と工芸との関わりから考える「表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・授業では素材や用具、手順や技法を実習形式で体験学習します。
・課題は全て提出してもらいます。

2　学習の到達目標

工芸の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり工芸を愛好する心情と生活を心豊かにするために工夫する態度を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、工芸の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:工芸への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	工芸の創造活動の喜びを味わい、工芸や工芸の伝統と文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、心豊かな発想をし、よさや美しさなどを考え制作の構想を練っている。	創造的な工芸の制作をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。	工芸や工芸の伝統と文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
	グラデーションカード	【表現】 ・色彩基礎 ・混色練習 無彩色から有彩色への5段階のグラデーションカードを制作する。	○		○		a:造形基礎の表現方法に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 c:ポスターカラーの特性を生かし表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。	制作の様子 制作途中の作品 作品
	はんこを作ろう	【表現】 ・アイデアスケッチ 各自テーマを決める。 テーマに沿ったはんこデザインを各自で2～4個考える。 ・制作	○	○	○		a:模様や凹凸の生み出す美しさに関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:条件や美しさなどから形や視覚効果などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:版材や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品
	切り紙コースター	【表現】 ・練習課題 ・制作 黒画用紙をデザインナイフ等で切り抜き透かし模様をつくる。透かしの部分にカラーセロファン等を入れ、ラミネート加工する。	○	○	○		a:ネガとポジを生かして表現することに関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:表現形式の特性を生かし、形体などを工夫して表現の構想を練っている。 c:紙や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。	制作の様子 制作途中の作品 作品

	焼き物をつくろう	【鑑賞】【表現】 ・作品の鑑賞 ・陶芸基礎 ・制作 荒練り、きく練りを経てひも作りをする。 ・アイデアスケッチ デザインを各自で考え、展開図を起こし、型紙を作成する。 ・制作 粘土、たたら板、その他必要な用具等を用いて制作を行う。 乾燥後、底を削り全体の形を整える。 素焼き後、釉がけをし本焼きする。	 ○ ○	 ○	 ○	 ○	a:生活や社会を豊かにする工芸の働きや用途などを考えて表現することに関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:条件や美しさから形の働きを考えて表現の構想を練っている。 c:粘土や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 d:伝統的な陶芸の表現の特性や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の工芸文化について理解を深めている。	鑑賞活動の様子や発言内容 アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品
	メタルエンボッシングで作ろう	【表現】 ・練習課題 ・アイデアスケッチ 模様や文字のデザインを各自考える。 ・制作 メタルにドットペンやカッターの背で凹凸をつけ、テーマのイメージに合うように、やすりや油性ペンを用いて加工する。	○	○	○		a:メタルの特性を生かして表現することに関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b: 表現形式の特性を生かし、形体などを工夫して表現の構想を練っている。 c:メタルや用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品
	デニムで作ろう	【表現】 ・練習課題 ・アイデアスケッチ 練習課題で学んだ加工技法を用いて作品を制作する。	○	○	○		a:デニムの特性を生かして表現することに関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b: 表現形式の特性を生かし、形体などを工夫して表現の構想を練っている。 c:デニムや用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品

※　表中の観点について　a:工芸への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。